

# Labo NEWS

Aichi Association of Medical Technologists Report

2025

4

APRIL

## らぼニュース

### CONTENTS

- 巻頭言  
微生物検査研究班の活動紹介 … 1
- 地区だより(尾張西地区) …… 2
- 会員執筆物の紹介原稿募集 … 2
- 国際交流事業費等助成金のお知らせ …… 3
- 微生物検査研究班  
令和7年度中堅者研修 …… 4
- 研究会 …… 5
- 愛臨技HP求人情報掲載について  
…… 5
- メールアドレス登録のお願い … 5
- 第47回  
シスメックス学術セミナー …… 6

## 微生物検査研究班の活動紹介

### —地域でつながり、学び合う—

微生物検査研究班 班長 西尾 美津留

こんにちは！

私たち「微生物検査研究班」は、微生物検査に関わる知識や技術を共有し、検査の質の向上・地域全体のボトムアップを目指して活動しています。学部部に所属し、病院や検査センターなど、さまざまな施設から集まった臨床検査技師で構成されています。現在の班員は20名。それぞれの経験やスキルを持ち寄りながら、協力してさまざまなイベントを企画・運営しています。班員は活動を通じて、スライドの作成技術や文章校正能力が向上し、また資格取得の近道にもなります。何よりも切磋琢磨できる仲間ができることが最大の魅力だと思います。

私たちの主な活動は、年に4回開催する「研究会」、実習を交えた「基礎講座」、そして外部講師を招いた「講演会」です。他にも愛知県臨床検査精度管理調査(サーベイ)や愛知県臨床検査標準化協議会(AiCCLS)の役割も担っています。今年度は新規事業として、中堅者に向けた研修も開催する予定です。

研究会では、班員自らが講師となり、基礎から少し応用的な内容までを初心者や中級者向けに分かりやすく解説します。日常業務で直面する課題をテーマに取り上げ、講義だけでなく参加者同士のディスカッションも行います。こうした双方向の学びが、研究会の大きな特徴です。

基礎講座は1日かけて行うイベントで、座学だけでなく実習も交えています。実習では班員と参加者が一緒に議論しながら進めるため、技術を学ぶだけでなく、お互いの現場の状況を知ることでもできます。リピーターも多い人気のイベントです。

講演会では、さまざまな医療職種の外部専門家をお招きし、臨床現場で役立つ内容を学ぶ貴重な機会を提供しています。最新の知識や視点に触れることで、知識のアップデートができ、自施設の業務改善にもつながると好評です。

これからも「地域でつながる」をモットーに、相談や情報交換の場を大切にしながら、現場で役立つ知識を共有していきたいと考えています。

ご興味のある方は気軽にご参加ください。新しい学びや発見がきっとあるはずです。

2025年2月1日現在 正会員数 3,893名





〈海南病院外観〉

JA 愛知厚生連海南病院は弥富市に位置し、診療科31科、病床数 540床の愛知県西部から三重県北西地域の一部にまたがる基幹病院です。(海南とは『愛知県海部郡南部』を意味します。)交通アクセスは、JR 関西本線・名鉄尾西線 弥富駅から徒歩12分、近鉄名古屋線 近鉄弥富駅から徒歩10分ほどです。

当院は1938年、保証責任海南医療購買利用組合連合会により、地域住民のための組合病院として設立され、内科・外科の診療科と病床数20床をもって誕生しました。1959年の伊勢湾台風による壊滅的被害を受けた後、1961年に再建されました。その後も増改築を重ね、2003年2月に手術室・ICUを含む AB 病棟を整備し、その後、緩和ケア病棟、感染症病棟等を開設。2010年から Scrap and Build 方式による全面改築工事を行い、2016年12

月に全面竣工となりました。シンボルマークは、木曾三川、ハト、四つ葉のクローバーで構成され、地域に安心と幸せを運ぶ象徴です。

当院は地域中核災害拠点病院、第2種感染症指定医療機関、地域医療支援病院等として機能しています。平成25年に指定された救命救急セン

ターでは、令和5年度に10,278台の救急車を受け入れています。また、平成22年からドクターカーを導入し、診療体制をさらに強化しています。

さて、海南病院のある弥富市といえば文鳥と金魚で有名です。2022年10月2日に弥富まちなか交流館 1階ロビーに、弥富金魚水族館“YaToMi AQUA”がオープンしました。サクラニシキやアオランチュウをはじめ様々な金魚を無料で見学することができます。1年中金魚すくいを楽しむことができ、オープンから半年で延べ2,837人が挑戦しています。ポイの使い方など金魚すくいのコツも教えてもらえるそうです。夏祭り等のイベントで家族・友人・恋人に格好いい姿を見せたい方、金魚が好きな方はぜひご利用ください。

YaToMi AQUA 開館時間：9時00分～17時00分 入場無料

金魚すくい受付時間：9時00分～16時00分 1回(1ポイ)200円

## 会員執筆物の紹介原稿募集します！

会員の業績紹介の一つの方法として、らぼニュースにて論文、書籍執筆(分担執筆を含む)などの紹介掲載を受け付けます。自薦・他薦は問いません。

掲載を希望される方は愛臨技 HP【会員サイト】(各種手続き)に申請書、手続き方法を掲載してありますのでご覧いただき、お申し込みください。



愛臨技 HP

# 国際交流事業費等助成金のお知らせ

公益社団法人愛知県臨床検査技師会

会長 藤田 孝

本会では、幅広い人材を育成する目的で臨床検査(医療)に関する海外活動への参加に対して、助成金を交付する事業を令和2年度より展開しています。下記の要項にて、本会会員3名を募集し活動を支援させていただきますので、海外での活動に興味のある方は奮ってご応募ください。未経験者を歓迎し、学術部門で英語抄録・スライド作成等のサポートもさせていただきます。なお、助成を受けた会員には、所定の報告書を提出していただき、本会主催の学会・研修会での活動報告や『らぼニュース』への記事掲載等もお願いさせていただきますことをご承知おきください。

## 記

1. **募集人数**：3名(多数の場合は本会理事会にて規程に則って選出します。)
2. **応募資格**：50歳未満の本会会員であること。
3. **対象期間**：令和7年4月から令和8年3月開催の海外学会を対象。  
(Web 開催も可能)
4. **助成金額**：助成対象者1名につき5万円を支給。
5. **申込事項**：当会ホームページより「国際交流事業費等助成金交付申請」をダウンロードして、所定事項を記入し送付してください。
6. **申込期間**：令和7年4月1日から7月31日(必着)
7. **申 込 先**：(公社)愛知県臨床検査技師会事務所  
E-mail：aamt@aichi-amt.or.jp  
FAX：052-586-5680
8. **問合せ先**：学術部長 神野洋彰  
春日井市民病院 臨床検査技術室 電話：0568-57-0068
9. **当否報告**：8月頃、本人宛に通知致します。

※「公益社団法人愛知県臨床検査技師会 国際交流事業費等助成交付規程」をご確認ください。

以上

# 微生物検査研究班 令和7年度中堅者研修

愛臨技微生物検査研究班では、令和7年度から新たに「中堅者研修」を開催します。本研修は、これから認定資格取得を目指す方、自施設で指導的立場になる方などをターゲットにしています。感染制御認定臨床微生物検査技師（ICMT）の取得要件に、筆頭論文1編、筆頭発表3回という高いハードルが設定されています。そこで今回の研修では、文書作成・校正能力やスライド作成能力を向上し、ICMT 取得支援や指導力強化を目的とした講義ならびにグループワークを企画しました。是非ともご参加ください。

**【テーマ】** ステップアップ！学会発表・論文投稿のスキルを磨く

**【日時】** 令和7年8月2日(土) 13:00～17:00

**【場所】** リップルスクエア(アーバンネット名古屋ビル20F)

**【定員】** 30名 ※定員になり次第締め切り

**【参加費】** 愛臨技会員：1,000円 他県会員：1,500円(税込)

**【事前課題】** 本研修に参加するにあたり、事前課題への取り組みが必須となります。事前課題は、Word での書類作成 (A4で2枚程度) もしくは PowerPoint でのスライド作成 (6～8枚程度) となります。詳細は参加申し込み後にお知らせ致します。なお研修会当日は、ノート PC 持参となります。(お持ちでない方は要相談)

**【日程】** 8月2日(土)

12:30 受付

13:00 開会

13:05 **講義1**「各種微生物検査機器の特徴を知る」

愛知医科大学病院 坂梨 大輔

13:30 **講義2**「文章作成・校正能力を高める」

JA 愛知厚生連江南厚生病院 河内 誠

14:00 グループワーク 1

事前課題として取り組んでいただいた資料について、講義1・2を踏まえて文章の校正を行い、より良い文章について学ぶ。これにより日常業務での書類作成能力を向上し、ひいては論文投稿へのハードルを下げる。

15:10 **講義3**「わかりやすいスライド作成の大原則」

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 原 祐樹

15:40 グループワーク 2

事前課題として取り組んでいただいた資料について、講義3を踏まえてスライドの校正を行い、より良いスライドについて学ぶ。これにより学会発表へのハードルを下げ、資格支援を後押しする。

17:00 閉会

**【申込方法】** 日臨技 HP から事前登録

**【申込期間】** 令和7年6月1日(日)～30日(月)

問い合わせ先

小牧市民病院 診療技術局 臨床検査科 西尾 美津留

TEL: 0568-76-4131(内線3110) E-mail: komakihp240@gmail.com

## 研究会

### 血液検査研究班

専門教科：20点(レポートを提出した者に限る)  
閲覧期間：5月17日(土)～31日(土)  
参加方法：日臨技 HP から事前登録 4月1日(火)～5月9日(金)  
※視聴方法は後日メールにて配信

定員：なし

参加費用：なし

レポート締切：6月6日(金)

開催方法：オンデマンド配信

テーマ：症例検討会

講師：

1. 「症例1」 名古屋大学医学部附属病院 熊崎 章太
2. 「症例2」 公立陶生病院 武村 友貴
3. 「症例3」 愛知医科大学病院 鈴木 崇峰

内容：事前に配信する3症例の血液像および骨髄像の標本観察動画から疾患を推測していただきます。その後配信する本編動画ではそれぞれの疾患の形態学的特徴や標本所見、細胞表面抗原解析や染色体遺伝子検査を踏まえての診断や類似疾患との鑑別点について解説します。

### 病理細胞検査研究班

専門教科：20点  
日時：5月17日(土) 15:00～17:00  
参加方法：日臨技 HP から事前登録 4月1日(火)～5月16日(金)

定員：60名

参加費用：なし

開催方法：現地開催

場所：アーバンネット名古屋ビル20F リップルスクエア

テーマ：病理検査業務の安全・管理について

講師：

1. 「労働安全衛生法の新たな化学物質規制と当院の対応」  
稲沢市民病院 堀尾 健太
2. 「当院のホルマリン管理～環境改善と個数管理を中心に～」  
碧南市民病院 加藤 皓大
3. 「見えないリスクから身を守る  
～病理検査における危険有害業務への対策～」  
JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 中島 孝輔

司会：名古屋市立大学病院 松井 竜三

内容：病理検査の業務では、ホルマリンをはじめとする有害な化学物質や鋭利な刃物を日常的に使用しています。これらの取り扱いに伴う危険から身を守り、安全に病理検査業務を行うためのポイントを、3名の講師に講演していただきます。それぞれの施設の危険有害業務の対応を参考にしてください。

### 生理検査研究班

専門教科：20点

日時：令和7年5月17日(土) 15:00～17:00

参加方法：日臨技 HP から事前登録  
4月1日(火)～5月17日(土)

定員：200名

参加費用：なし

開催方法：現地開催

場所：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院  
研修ホール

テーマ：「普段学ぶ機会の少ない検査を見直そう！」

講師：

1. 「聴力検査を見直そう！」  
マスキングでここまで変わる標準純音聴力検査」  
藤田医科大学 前田 圭介
2. 「認知症検査を知ろう！神経心理学的検査のご紹介」  
JA 愛知厚生連 海南病院 樋口 昌哉
3. 「動脈硬化検査を見直そう！」  
検査の基礎から最新の知見まで」  
刈谷豊田総合病院 西脇 啓太

司会：藤田医科大学 前田 圭介

JA 愛知厚生連 海南病院 樋口 昌哉

内容：普段学ぶ機会の少ない検査に特化した研究会を開催いたします。聞きたくても聞けなかった疑問を解決する糸口にしていただけたらと思います。初心者の方にもわかりやすく基礎から学べる研修会ですので、今はやっていないけど興味がある方の参加も大歓迎です。事前参加登録なしでの当日参加も認めますが、事前参加登録を推奨しております。定員に達した場合は事前参加登録者優先のため、参加をお断りする場合がありますのでご了承ください。

### 愛臨技HP 求人情報掲載

愛臨技HPに臨床検査技師求人情報の掲載を始めました。

掲載を希望される会員は、愛臨技HP 会員サイト内「各種手続き」、「求人掲載依頼」画面にて必要事項を入力、求人票登録をお願いいたします。

なお、求人掲載は施設会員のみとしますが、求人情報は会員以外でも閲覧可能です。

詳細は愛臨技HPにてご確認ください。

### メールアドレス登録と受信設定のお願い

毎月会報『らばニュース』Web版発行のお知らせを日臨技会員システムに登録されたアドレス宛にメール配信しています。その他、重要な情報提供、お知らせなどもメール配信させていただきます。会員の皆様には登録メールアドレスの確認と、変更がありましたら日臨技会員専用ページにて変更手続きをお願いいたします。また、迷惑メール防止の受信設定をされている方は、下記のメールアドレスからの受信ができるよう、設定をお願いいたします。ご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。

[jamt\\_pref23@sys.jamt.or.jp](mailto:jamt_pref23@sys.jamt.or.jp)

第47回シスメックス学術セミナー

# 正常組織における 体細胞モザイクの新展開

—加齢に伴うゲノムの変異とがんの起源—

PROGRAM

基調講演

## 体細胞モザイクの起源と意義

—多様な遺伝子変異クローンによるからだの再構築—

垣内 伸之 先生 (京都大学 白眉センター 特定准教授)

第一講演

## 食道・咽頭・頬粘膜にみられる 体細胞モザイク

横山 顕礼 先生 (京都大学医学部附属病院 腫瘍内科 講師)

第二講演

## 正常子宮内膜に潜む遺伝子変異

—がん・不妊症等の婦人科疾患予防への期待—

中岡 博史 先生 (公益財団法人佐々木研究所 附属佐々木研究所 腫瘍ゲノム研究部 部長)

第三講演

## 乳がんとその関連クローンの進化の歴史

西村 友美 先生 (日本赤十字社 福井赤十字病院 外科 副部長)

第四講演

## 喫煙と気管支上皮における体細胞モザイク

吉田 健一 先生 (国立がん研究センター 研究所がん進展研究分野 分野長)

2025 **5.31** Sat.  
10:00~16:10

## 体細胞モザイクとは

ヒトは、受精卵から細胞分裂を繰り返すことで体を構成します。その細胞分裂の過程で DNA に変異が生じることがあります。変異の多くは修復されますが、なかには後天的な変異として残ることがあります。このような後天的な変異をもつ体細胞と生まれながらの DNA 配列をもつ体細胞が混在した状態を「体細胞モザイク」といいます。体細胞モザイクは、一見正常な組織においてもしばしば認められており、がんをはじめとした様々な疾患の発症に関わっていることが報告されています。

お申込み、  
詳細はこちら！



シスメックス学術セミナー

検索

お問い合わせ先

シスメックス学術セミナー事務局  
E-mail:sysmex-seminar@pac.ne.jp

<https://scientific-seminar.sysmex.co.jp>  
過去の学術セミナーの情報もご覧いただけます。